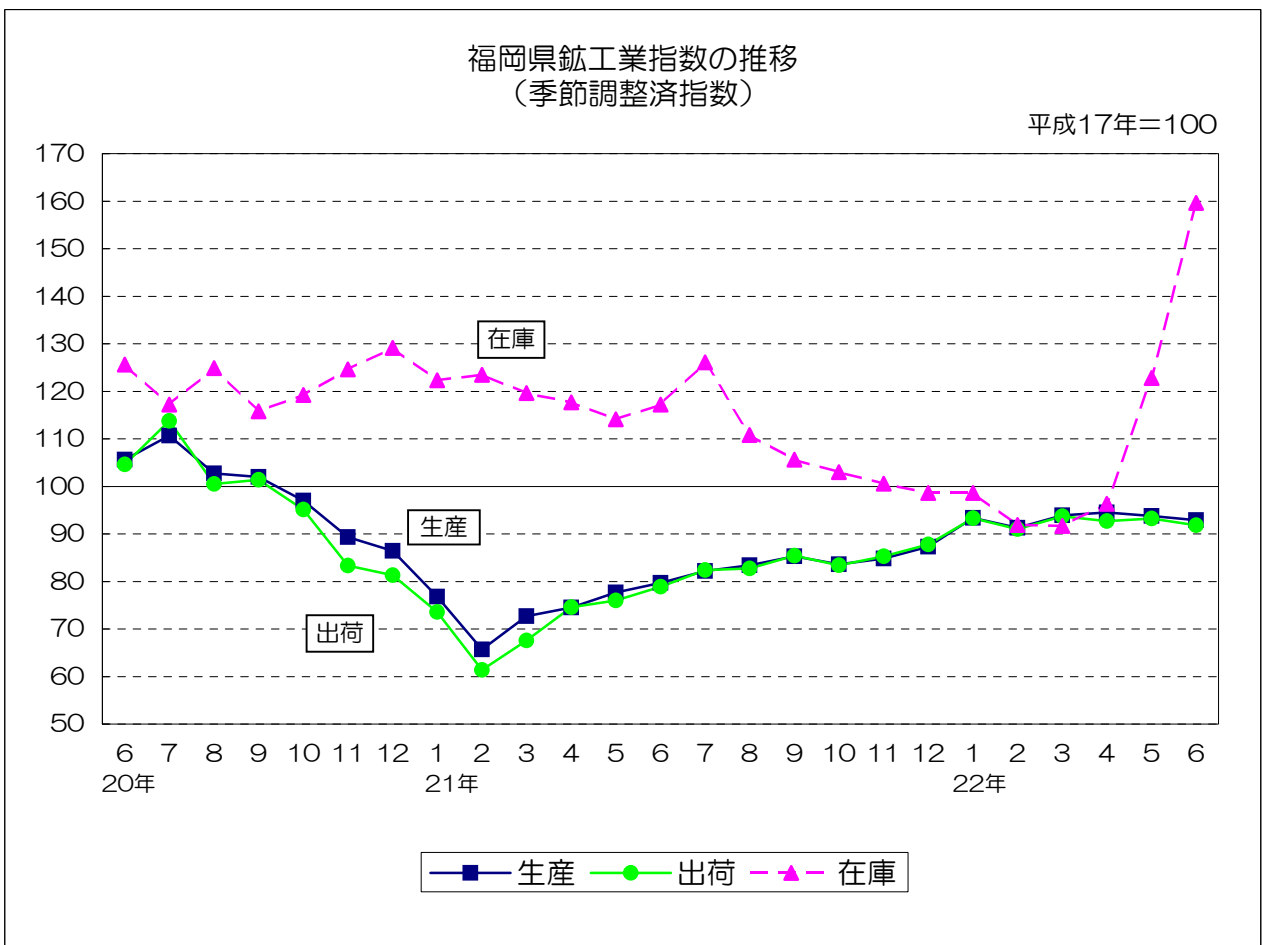


平成17年基準

福岡県鉱工業指数月報

(平成22年6月)



平成22年6月の鉱工業指数

概況

- 平成22年6月の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前月比1.0%の下落、出荷が同1.5%の下落、在庫が同30.0%の上昇となった。
- (1) 生産
 季節調整済指数 : 92.9で前月比1.0%減（2か月連続のマイナス）
 原指数 : 94.8で前年同月比17.3%増（7か月連続のプラス）
- (2) 出荷
 季節調整済指数 : 91.8で前月比1.5%減（2か月ぶりのマイナス）
 原指数 : 95.0で前年同月比17.0%増（8か月連続のプラス）
- (3) 在庫
 季節調整済指数 : 159.6で前月比30.0%増（3か月連続のプラス）
 原指数 : 165.2で前年同月比37.1%増（2か月連続のプラス）
- 前月比（季節調整済）
- | | | | |
|-----------|-------|-------|------|
| | [上昇] | [横ばい] | [下落] |
| 生産（18業種中） | : 6業種 | 0業種 | 12業種 |
| 出荷（18業種中） | : 6業種 | 0業種 | 12業種 |
| 在庫（18業種中） | : 9業種 | 0業種 | 9業種 |

(1) 九州・全国との比較

（平成17年＝100）

		季節調整済指数		原指数	
			前月比%		前年同月比%
福岡県	生産	92.9	▲ 1.0	94.8	17.3
	出荷	91.8	▲ 1.5	95.0	17.0
	在庫	159.6	30.0	165.2	37.1
九州	生産	101.3	▲ 2.6	103.9	17.1
	出荷	101.0	▲ 2.8	104.1	16.1
	在庫	109.7	0.0	107.9	3.6
全国	生産	95.0	▲ 1.1	98.8	17.3
	出荷	96.6	0.2	100.0	18.1
	在庫	97.2	0.7	96.3	1.2

(2) 前月比（季節調整済）での上昇下落業種（生産指数のみ）

上昇に寄与した業種	下落に寄与した業種
鉄鋼業 一般機械工業 木材・木製品工業 繊維工業 家具工業 パルプ・紙・紙加工業	輸送機械工業 窯業・土石製品工業 プラスチック製品工業 電子部品・デバイス工業 非鉄金属工業 電気機械工業 化学工業 食料品・たばこ工業 石油・石炭製品工業 鉱業 ゴム製品工業 金属製品工業

四半期別指数の動向

平成22年4～6月期の概況

○ 今期の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前期比0.9%の上昇、出荷が同0.1%の下落、在庫が同34.1%の上昇となった。

(1) 生産

季節調整済指数 : 93.7で前期比0.9%増（5期連続）
原指数 : 90.8で前年同期比20.7%増（2期連続）

(2) 出荷

季節調整済指数 : 92.6で前期比0.1%減（5期ぶり）
原指数 : 89.6で前年同期比20.9%増（2期連続）

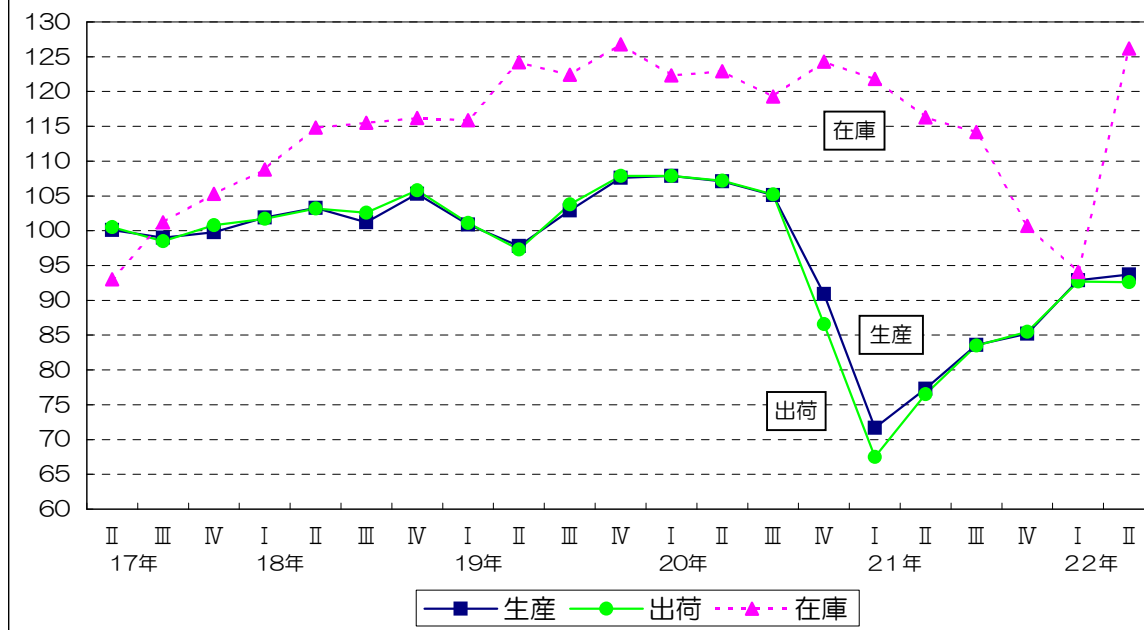
(3) 在庫

季節調整済指数 : 126.2で前期比34.1%増（6期ぶり）
原指数 : 127.5で前年同期比9.4%増（9期ぶり）

平成17年=100

		生 産		出 荷		在 庫	
		季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)
21年	4～6月期	77.3	7.8	76.5	13.3	116.3	▲ 4.5
	7～9月期	83.6	8.2	83.5	9.2	114.2	▲ 1.8
	10～12月期	85.2	1.9	85.5	2.4	100.7	▲ 11.8
22年	1～3月期	92.9	9.0	92.7	8.4	94.1	▲ 6.6
	4～6月期	93.7	0.9	92.6	▲ 0.1	126.2	34.1
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
21年	4～6月期	75.2	▲ 28.4	74.1	▲ 29.0	116.5	▲ 5.6
	7～9月期	83.6	▲ 19.1	83.7	▲ 18.8	115.7	▲ 4.5
	10～12月期	89.3	▲ 4.9	89.8	▲ 0.3	101.6	▲ 18.1
22年	1～3月期	91.6	30.3	91.5	38.4	92.3	▲ 22.6
	4～6月期	90.8	20.7	89.6	20.9	127.5	9.4

四半期別指数の推移(季節調整済指数)



全業種・主要9業種の動向
(22年6月)

○ 全業種の動向

- (1) 生産指数は92.9(季節調整済)となり、前月と比べると鉄鋼業や一般機械工業などが上昇したが、輸送機械工業や窯業・土石製品業などが下落したため、総合では前月比1.0%の下落(前年同月比17.3%の上昇)となった。
- (2) 出荷指数は91.8(季節調整済)となり、前月と比べると一般機械工業や金属製品工業などが上昇したが、輸送機械工業や鉄鋼業などが下落したため、総合では前月比1.5%の下落(前年同月比17.0%の上昇)となった。
- (3) 在庫指数は159.6(季節調整済)となり、前月と比べると化学工業や電気機械工業などが下落したが、輸送機械工業などが上昇したため、総合では前月比30.0%の上昇(前年同月比37.1%の上昇)となった。

○ 主要9業種の動向

[生産]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目(前月比)
鉄鋼	7.5	39.5	鋼帯、特殊鋼冷間仕上鋼材、冷延広幅帯鋼 等
金属製品	▲0.1	1.0	飲料用缶、ドラム缶、ガス湯沸器 等
一般機械	4.9	41.6	フラットパネルディスプレイ製造装置、鉄鋼用ロール、C(W)BN工具 等
電気機械	▲1.7	42.9	開閉制御装置、電力変換装置、電力量計 等
電子・デバイス	▲2.9	8.2	光電変換素子、混成集積回路、計数回路 等
輸送機械	▲2.8	28.1	普通自動車 等
窯業・土石製品	▲5.1	▲0.9	セメント、生コンクリート、耐火れんが 等
化学	▲0.6	14.8	医薬品、ポリアミド系樹脂成形材料、ポリカーボネート 等
食料品・たばこ	▲0.2	▲1.0	その他の調味料、固型カレー 等
総合	▲1.0	17.3	—

[出荷]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目(前月比)
鉄鋼	▲4.8	30.4	軌条、特殊鋼冷間仕上鋼材、特殊鋼熱間圧延鋼材 等
金属製品	4.0	▲6.2	飲料用缶、鉄構物 等
一般機械	4.1	42.9	ショベル系掘削機(油圧式)、フラットパネルディスプレイ製造装置、鉄鋼用ロール 等
電気機械	▲1.7	42.4	開閉制御装置 等
電子・デバイス	▲3.4	5.7	光電変換素子、混成集積回路 等
輸送機械	▲3.4	25.9	普通自動車 等
窯業・土石製品	▲8.1	▲0.5	セメント、耐火れんが、生コンクリート 等
化学	▲6.1	17.8	ポリアミド系樹脂成形材料、ビスフェノールA 等
食料品・たばこ	▲0.6	▲0.2	固型カレー、処理牛乳 等
総合	▲1.5	17.0	—

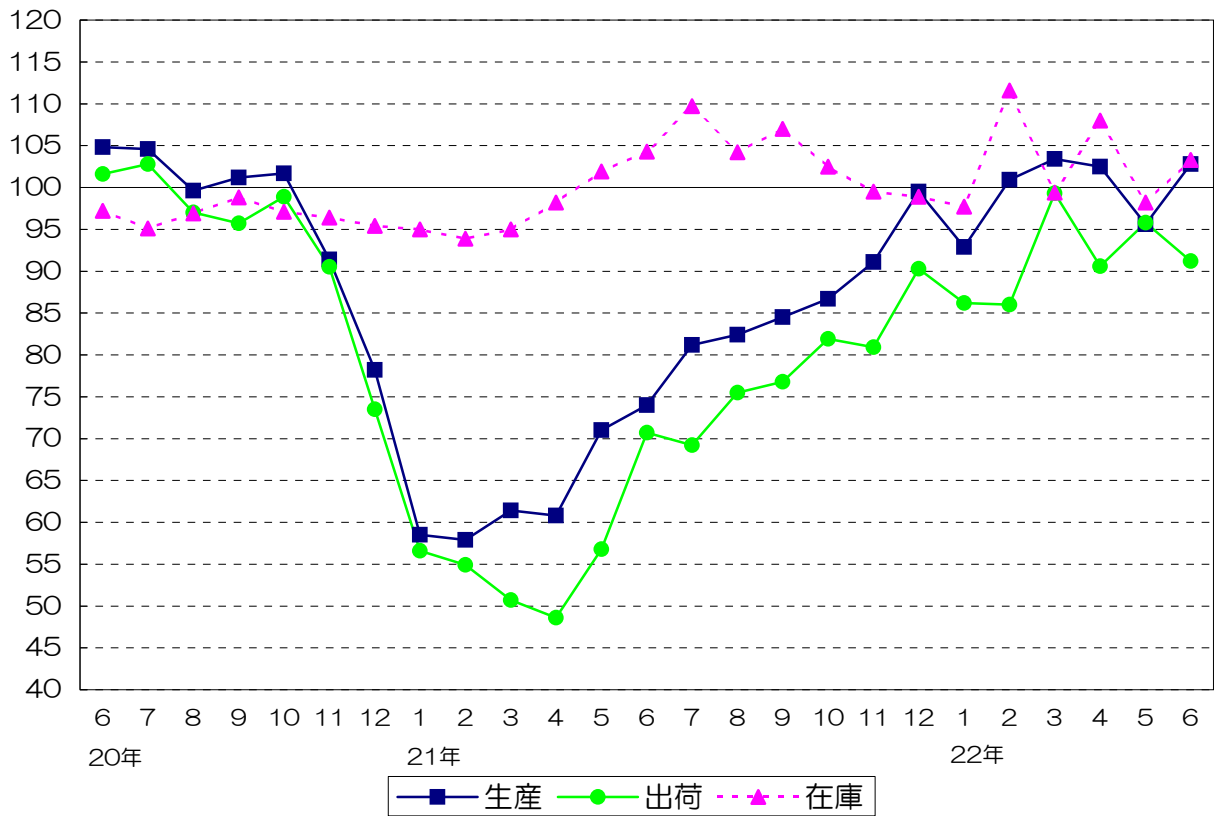
[在庫]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目(前月比)
鉄鋼	5.2	▲1.0	特殊鋼冷間仕上鋼材、軌条 等
金属製品	▲1.1	▲39.0	飲料用缶、食缶、金網
一般機械	▲12.9	▲64.7	ショベル系掘削機(油圧式)、ポンプ
電気機械	▲13.0	▲45.0	電力量計 等
電子・デバイス	43.2	7.2	線形回路 等
輸送機械	66.5	167.4	普通自動車 等
窯業・土石製品	1.3	▲8.4	道路用コンクリート製品 等
化学	▲7.7	▲5.9	トルイレンジイソシアネート、触媒、ポリカーボネート 等
食料品・たばこ	0.3	▲4.0	ビール、のり 等
総合	30.0	37.1	—

(注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

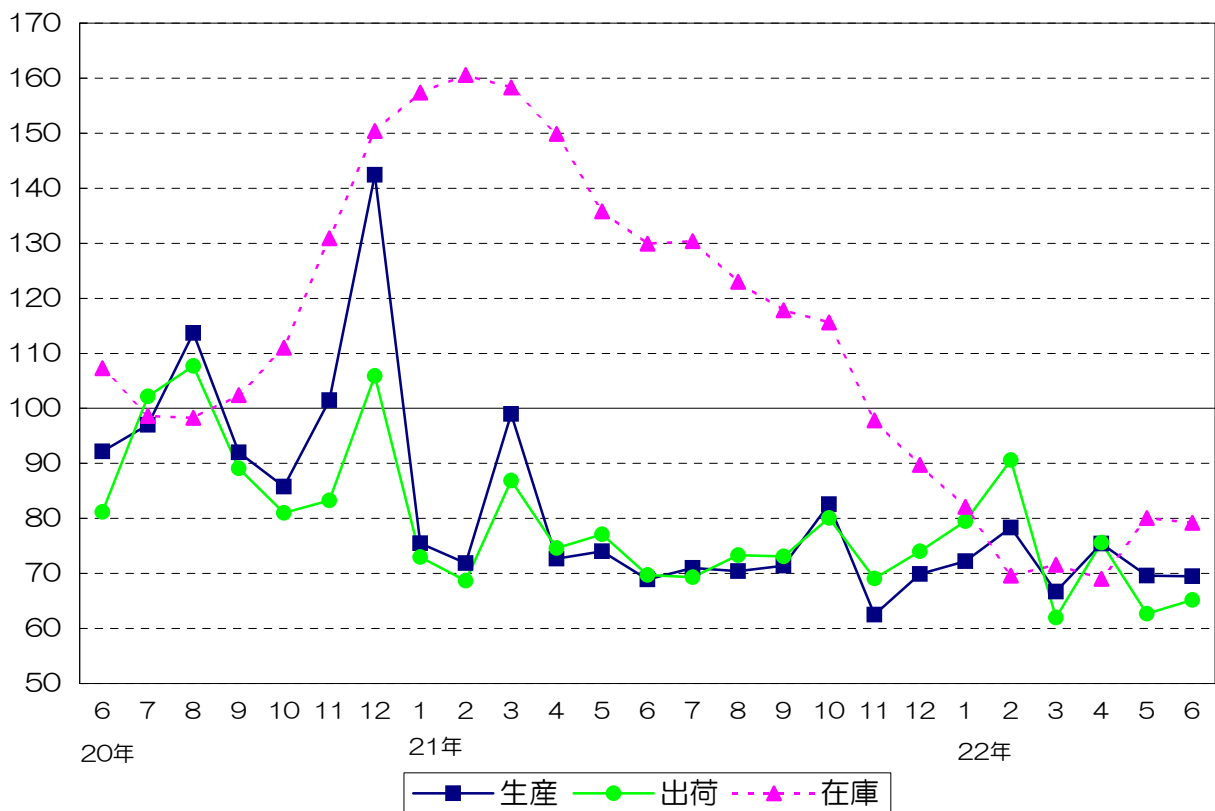
鉄鋼業（季節調整済指数）

平成17年=100



金属製品工業（季節調整済指数）

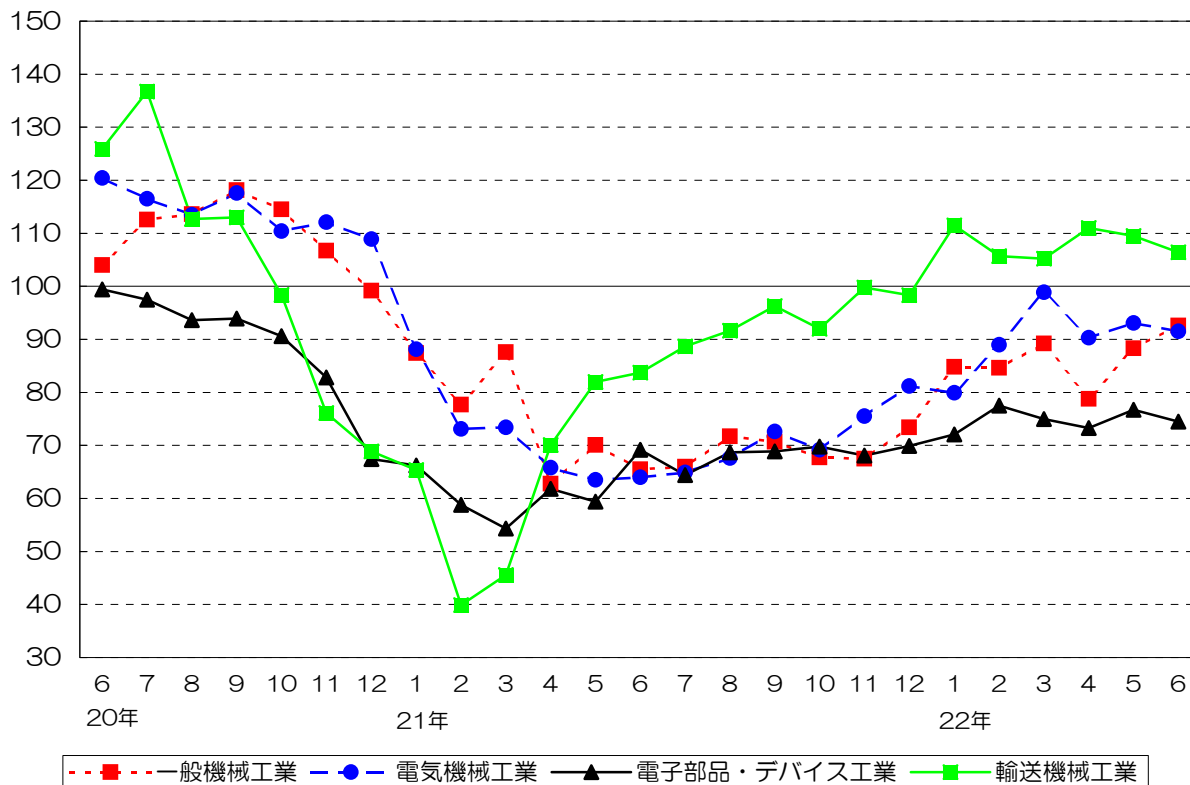
平成17年=100



機械工業（季節調整済指数）

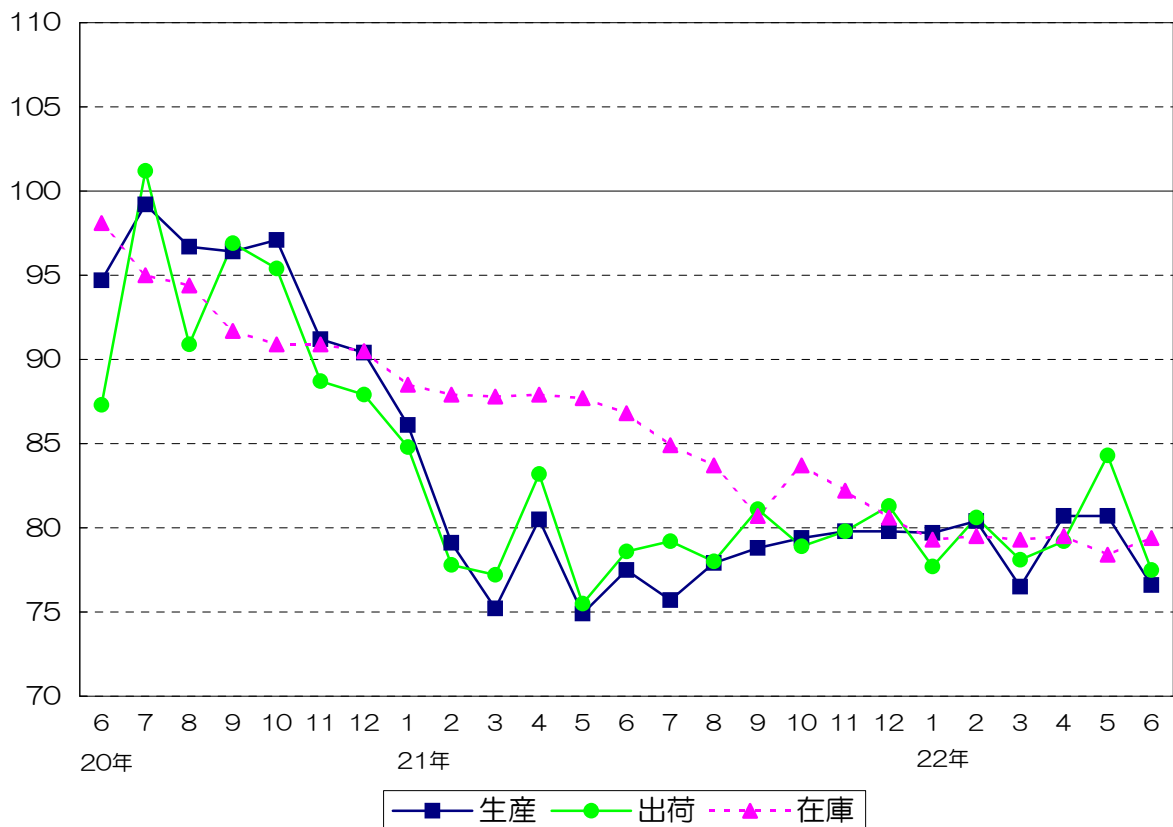
*生産指数のみ。

平成17年=100



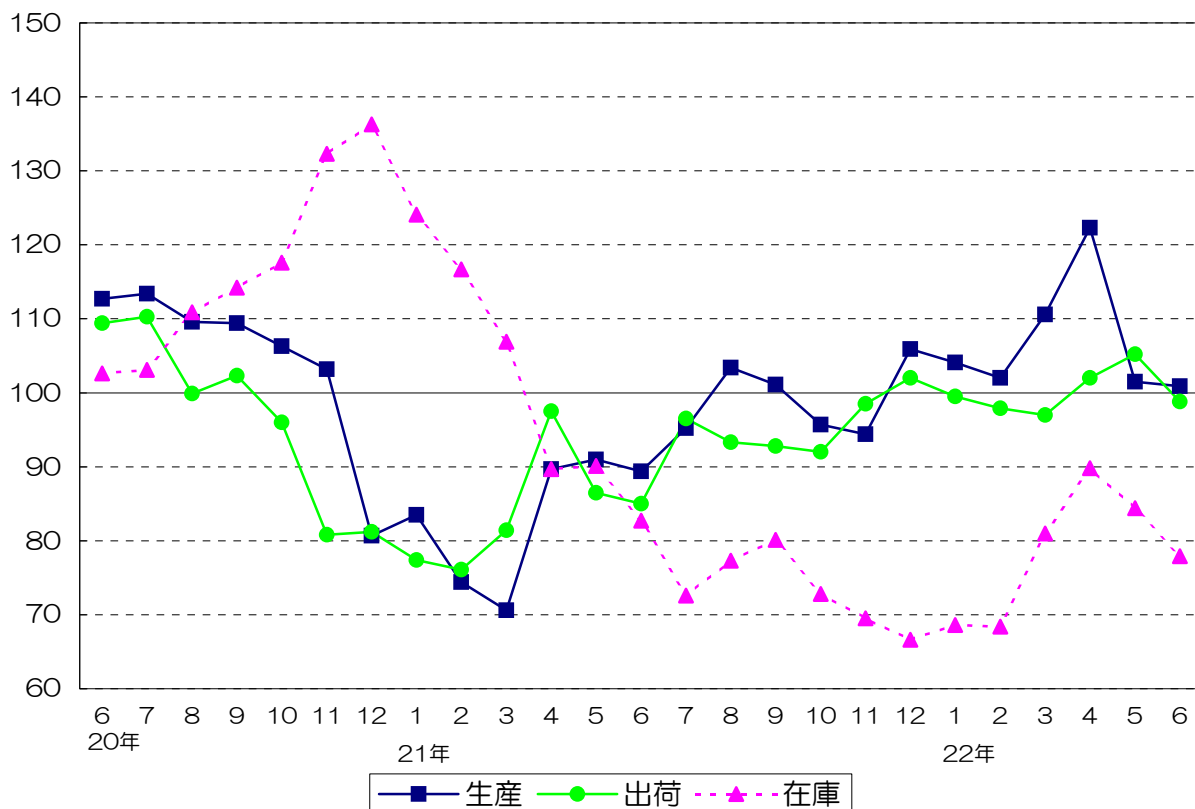
窯業・土石製品工業（季節調整済指数）

平成17年=100



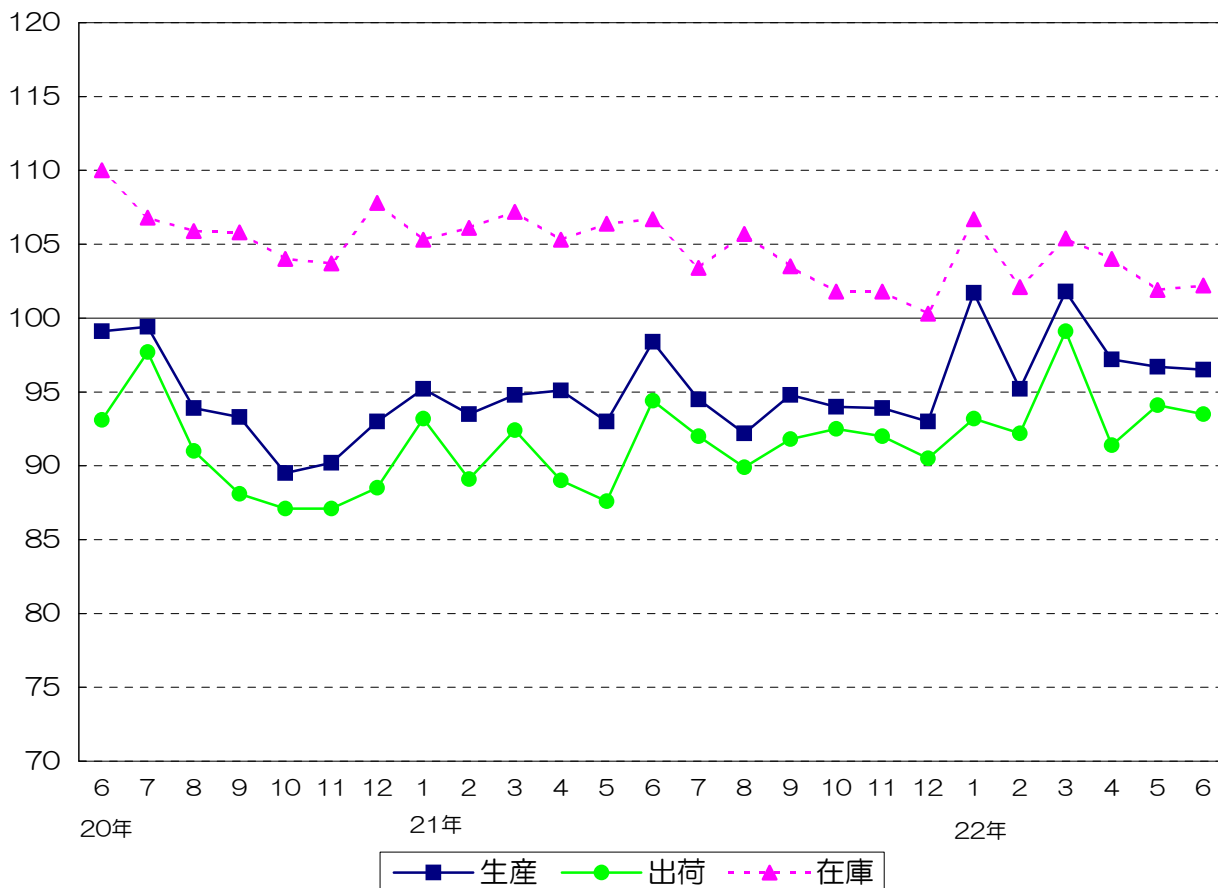
化学工業（季節調整済指数）

平成17年=100



食料品・たばこ工業（季節調整済指数）

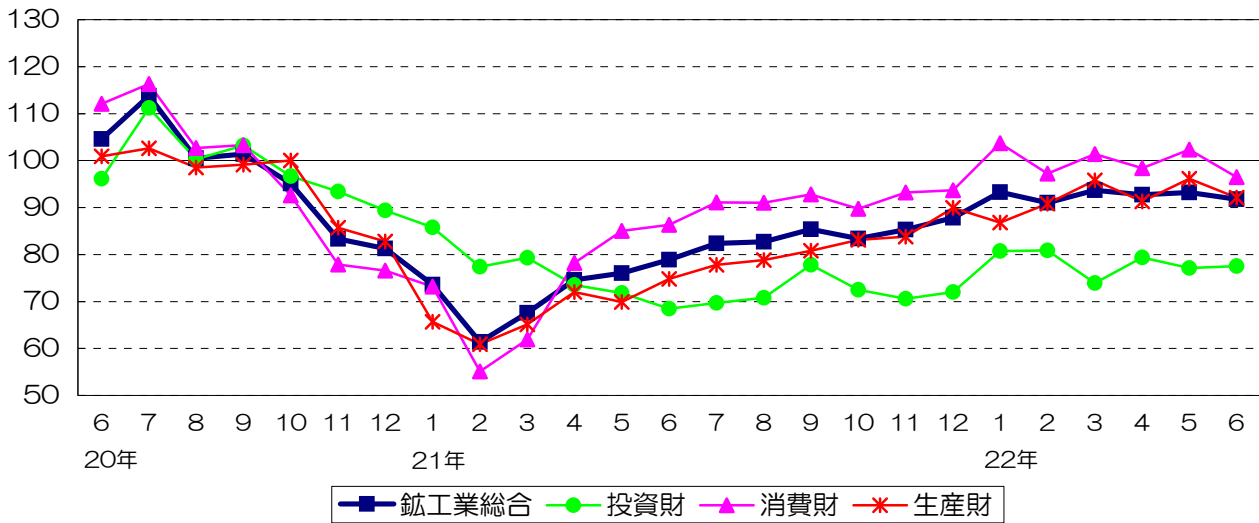
平成17年=100



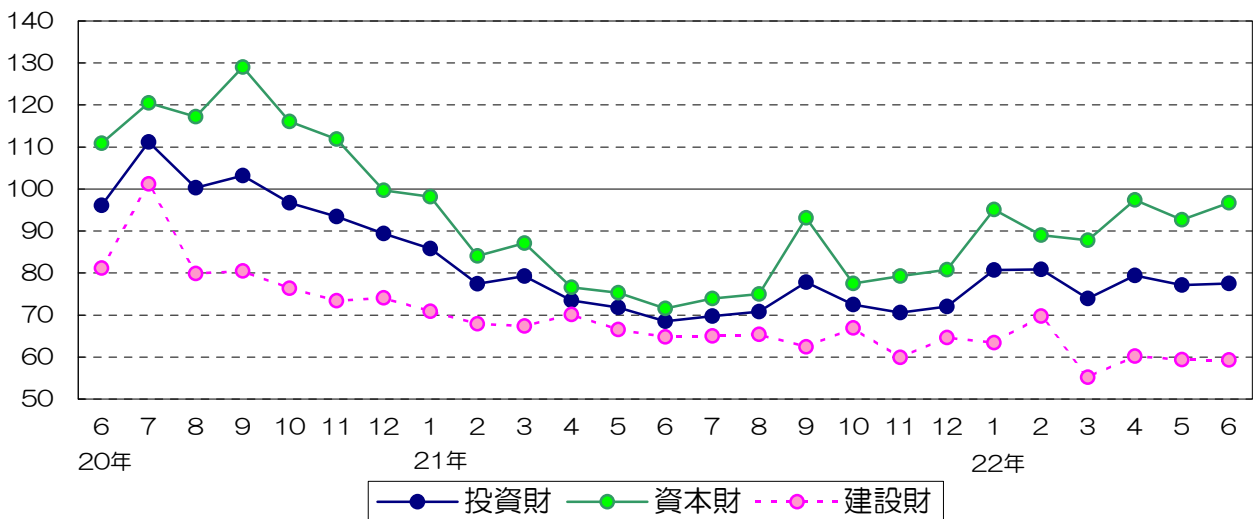
福岡県鉱工業出荷指数財別の推移（季節調整済指数）

平成17年=100

鉱工業総合



投資財



消費財

